きよかわむら がたまり

2017 No.193



ていきます。 るよう、今後も工夫をし んでいました。 持って生活していただけ 節ごとの行事を行うこと で、利用者に生きがいを デイサービスでは、

が集まり、会場は大賑 童クラブの子ども達、 もで、どちらが早く釣れ いでした。模擬店の一つ 用者の他に、 祭りが行われました。 くの利用者が祭りを楽し は賑やかだったね」と多 大喜び。他にも「たこ焼 た。利用者は「やった! は利用者に上がりま るか競争が始まり、軍配 用者と児童クラブの子ど ランティアら延べて3人 きが美味しかった」「今日 スの会場にて、恒例の夏 一本同時に釣れたよ」と 『ラムネ釣り』では、 8月4日、デイサービ ひまわり放課後児 利用者のご

9月号 おもな内容

- 見守り活動 ●特集
- ●ほのぼのクラブ三地区合同大会
- ふれあい昼食会で夏メニュー
- 2P 3 P

3P

- ●知的障害者サロンで誕生日会
- 3 P
- ●社協からのお知らせ
- 4 P

鬱 集 見守り活動

日本では、高齢化社会の進行により、少子化や核家族化、高齢化などが相まって、一人暮らしの高齢者が増加しています。以前は地域において近所付き合いなどが活発に行われていましたが、最近ではこうした繋がりが希薄になってきており、都市部を中心に、一人暮らしの高齢者が自宅で死亡し、死後しばらくしてから遺体が発見される「孤独死」が課題となっています。今月は、この課題を解消するために、地域住民等が行っている見守り活動についてご紹介します。

黄色いハンカチ運動

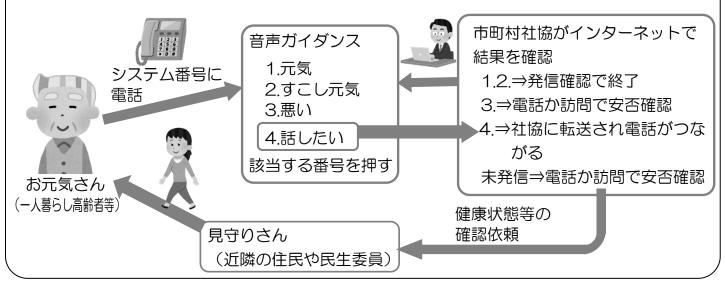
福井県若狭町持田区では、集落全戸で毎朝玄関先に「元気の印」として黄色 い旗を掲げ、夕方に取り込んでいます。全戸で実施しているのは、高齢者のみ に旗をあげてもらうと、高齢者を狙った悪質な訪問販売などが想定されるため。 老人会の有志で作る「見回り隊」が定期的に自治会内を見回って、旗の有無



で高齢者の安否を確認しています。

おげんきみまもりシステム

岩手県内33市町村社協の内、26社協(平成29年3月末日現在)が、岩手県、岩手県社協、岩手県立大学の三者が平成21年に共同研究開発したみまもりシステムを活用し実施しています。あらかじめシステムの利用を希望した「お元気さん(一人暮らし高齢者等)」は毎日、自分の都合の良い時間にシステムの番号へ電話し、音声案内に従って今日の自分の体調を入力します。市町村社協は、定点でその結果をインターネットから確認します。「悪い」と入力した「お元気さん」には、あらかじめ登録していただいた「見守りさん(近隣の住民や民生委員)」へ連絡し、訪問などにより健康状態等を確認してもらいます。これにより、24時間に1回確実に安否を確認することができ、孤独死を防ぐことができます。また、自己発信率や発信時間の変動により、異変に対する予防的な措置もできることもあります。



訪問活動

全国的に行われている最も標準的な見守り活動です。民生委員がご自宅を訪問 し、一人暮らし高齢者の生活の様子を伺ったり、老人クラブの会員が、見守りを希 望する会員のご自宅を定期的に訪問し、生活状況や安否の確認を行っています。



いかがでしたか。全国的に増えている一人暮らし高齢者の見守り活動は、様々な方法で展開されています。このような活動が行われることによって、一人暮らしの高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活することができます。清川村社協では、一人暮らし高齢者等の見守り活動を推進しています。興味、関心のある方は村社協までご連絡ください。

どこの地区が優勝したのでしょうか

〜ほのぼのクラブ三地区合同大会〜

楽しくおしゃべりすることもできました。
中では、対生涯学習センターせせらぎ館みどり
用27日、村生涯学習センターせせらぎ館みどり
用27日、村生涯学習センターせせらぎ館みどり
用27日、村生涯学習センターせせらぎ館みどり

があります。グループごとがの活性化の効果が頭葉の脳の血流が増加し、脳の活性化の効果の頃のおやつの話しなど、人と語り合うことで、題した講話がありました。昔を思い出し、子ども師より「まったりほのぼの健康講座・回想法」といるり、村地域包括支援センター山口保健生後からは、村地域包括支援センター山口保健

優勝『中地区』、準優勝『下することができました。することができました。することができました。

地区』、3位『上地区』でし

来年も頑張りましょう。

冷たいうどんと天ぷらを満喫

~ふれあい昼食会で夏メニュー~

ボリュー 利用者

れてうれしい」と話していました。なので作らない。これだけ多くの種類が食べらは冷たいうどんが一番。天ぷらは一人では面倒ューム満点の料理を食べた利用者は「この時期会が思考を凝らして調理してくれました。ボリベてもらえたらと、料理の担い手であるもみじ

参加者は夢中になって取り組んでいました。というこのパズル。思っていたよりも難しく、した。「自分が適当に破った広告を元にもどす」を後、新聞広告を使ったパズルを全員で行いまた後、新聞広告を使ったパズルを全員で行いました。

お祝いする参加者(右上が石田さん)。

お誕生日おめでとう!

〜知的障害者サロンで誕生日会〜

ムなどを行いました。 8月のサロン活動は、ウノゲーしんでいます。8月のサロン活動は、ウノゲーをしたり、仕事や趣味活動の話しなどをして楽活動では、利用者4人が和気あいあいとゲームやまびこ館で実施している知的障害者サロン 毎月1回、第3火曜日に村保健福祉センター

祝いをしました。皆から誕生日を祝ってもらっバースデートゥーユー」を合唱し、ケーキでお者の誕生日会を行いました。全員で「ハッピーまた、昼食後には、8月が誕生日である利用

に利用者の石 た。ケーキが た。ケーキが た。ケーキが た。ケーキがっ たっと喜んで



福祉のしごと地域就職相談会 in 小田原

「福祉のしごと就職支援ガイダンス」と「福祉施設等就職相談会」を開催いたします。福祉の仕事に関心のある方、福祉分野に就労を希望される方であれば、どなたでも参加できます。福祉の仕事について詳しく知ることができるこの機会をぜひご活用ください。

日時 平成29年9月15日(金)

10:30~15:30

① 福祉のしごと就職支援ガイダンス

10:30~12:00

② 福祉施設等就職相談会

13:00~15:30

場所 小田原お堀端コンベンションホール

(小田原駅下車東口より徒歩3分)

内容

① 福祉のしごと就職支援ガイダンス(先着順) 福祉人材センターのキャリア支援専門員 が福祉・介護分野の仕事の基礎知識につい て、わかりやすく説明します。

各分野の施設職員が、「福祉の現場で求められている人材とは」というテーマで、実際の業務内容や仕事のやりがい、魅力等にも触れてお話しします。

② 福祉施設等就職相談会

法人ごとにブースを設けています。法人・ 事業所の担当者に仕事の内容や雇用条件、 働く環境等を直接聞くことができますの で、気軽にブースにお立ち寄りください。

お問い合わせ先

かながわ福祉人材センター

TEL 045-312-4816

清川村社協からのお願い

先月発行しました社協だより No. 192 (8月号)の2ページ目で紹介しました、8月9日~12日に開催された『第34回日本車いすテニス選手権大会』または4ページ目で紹介しました、8月26日に開催された『かながわパラスポーツフェスタ2017』に観覧、参加された方がいらっしゃいましたら、村社協まで電話もしくは、Eメールでご連絡下さい。

連絡先

清川村社会福祉協議会 TEL 046-287-1118 Eメール info@kiyokawa-shakyo.jp

寄付をありがとうございます

平成29年6月~平成29年8月

○清川かようクラブ様 70,000円 ○厚木市グラウンド・ゴルフ協会 「清川村長杯」大会運営委員会様

2,955円



第9回チャリティーきよかわ歌踊祭にて、清川かようクラブ石川茂会長(右)より寄付をいただきました。

回収にご協力ありがとうございます

平成29年7月~平成29年8月

〇ペットボトルキャップ

18件 1件

〇古切手

編集•発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

T243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1 清川村保健福祉センターひまわり館内 電話 046(287)1118

电 品 046(287)1116 FAX 046(287)2013 はあと うおしむ 見守り活動に関して2 ページで紹介しました。 各事例を見ると、地域の 実情に合った形で住民が 参加して行われているケ ースがほとんどです。地 ばには見守りが必要な方 がいます。自分には関係 ないと思わず、まずは、 他人事を自分ごとにとら えてみるとこから始めま せんか。